



NS Solutions

 **NIPPON STEEL**

2024年3月期 上期 (2023年4月1日～2023年9月30日) 決算説明会

2023年10月27日

日鉄ソリューションズ株式会社

代表取締役社長 玉置 和彦

目次

■ 今回説明会のサマリー

■ I. 2024年3月期 上期実績

■ II. 2024年3月期 業績見通し

■ III. 2021-2025年度 中期事業方針の進捗

今回説明会のサマリー

2024年3月期 上期実績

- 国内IT投資は引続き堅調
- 売上収益、売上総利益、営業利益、当期利益共に見通しを上回り過去最高を記録

2024年3月期 業績見通し 及び株主還元

- 下期も国内IT投資は堅調に推移すると予想
- 当社は付加価値重視のオペレーションを継続し、業績については期初見通しを堅持
- 通期配当80円/株（中間40円/株、期末40円/株）

中期事業方針の 進捗

- 売上成長率、注力領域成長率共に計画を上回るペースで進捗
- 計画の進捗状況および国内IT市場の長期変化等を踏まえ、次期中長期経営ビジョンの作成に着手

2024年3月期 上期実績

I -1. 連結決算業績

単位：億円

	2023年3月期	2024年3月期	対前年		2024年3月期	対当初見通し	
	上期	上期	差異	増減率	上期当初見通し	差異	増減率
売上収益	1,347	1,448	+101	7%	1,400	+48	3%
売上総利益	304	334	+30	10%	320	+14	4%
<売上総利益率>	<22.6%>	< 23.1% >	< +0.5% >		<22.9%>	<+0.2%>	
販売費及び一般管理費	165	187	+22	13%	180	+7	4%
その他損益	0	-1	-1		0	-1	
営業利益	140	146	+6	5%	140	+6	5%
<営業利益率>	<10.4%>	< 10.1% >	< -0.3% >		<10.0%>	<+0.1%>	
税引前利益	142	150	+8	5%	142	+8	6%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	94	95	+1	1%	94	+1	1%

I -2. 連結決算業績(四半期別)

単位：億円

	2023年3月期			2024年3月期			対前年差異		
	1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期
売上収益	651	696	1,347	688	760	1,448	+36	+64	+101
売上総利益	148	157	304	161	173	334	+13	+16	+30
<売上総利益率>	<22.7%>	<22.5%>	<22.6%>	<23.4%>	<22.7%>	<23.1%>	<+0.8%>	<+0.2%>	<+0.5%>
販売費及び 一般管理費	83	82	165	96	91	187	+13	+9	+22
その他損益	0	0	0	0	-1	-1	0	-2	-1
営業利益	65	75	140	66	81	146	+1	+5	+6
<営業利益率>	<10.0%>	<10.8%>	<10.4%>	<9.6%>	<10.6%>	<10.1%>	<-0.4%>	<-0.2%>	<-0.3%>
税引前利益	67	76	142	69	81	150	+2	+6	+8
親会社の所有者に 帰属する当期利益	44	50	94	40	55	95	-3	+4	+1

I-3. サービス・顧客業種別売上収益

単位：億円

	2023年3月期		2024年3月期		対前年差異		コメント
	上期	内コンサル& デジタル	上期	内コンサル& デジタル		内コンサル& デジタル	
ビジネスソリューション	890	<181>	929	<176>	+39	<-5>	
産業・鉄鋼	437	<75>	456	<71>	+19	<-5>	日本製鉄向け増、運輸向け減
流通・プラットフォーム	289	<63>	292	<59>	+3	<-4>	プラットフォーム向け増
金融	164	<42>	182	<46>	+18	<+4>	メガバンク・大手金融機関等増
コンサルティング& デジタルサービス	290	<471>	320	<495>	+29	<+24>	デジタルワークスペースソリューション、クラウド、オラクル増
子会社等	167		199		+32		JV増
合計	1,347		1,448		+101		
(参考) 日本製鉄向け	277		305		+28		
(参考) 官公庁・教育研究機関等向け	100		91		-9		

I-4. サービス・顧客業種別売上収益（四半期別）

単位：億円

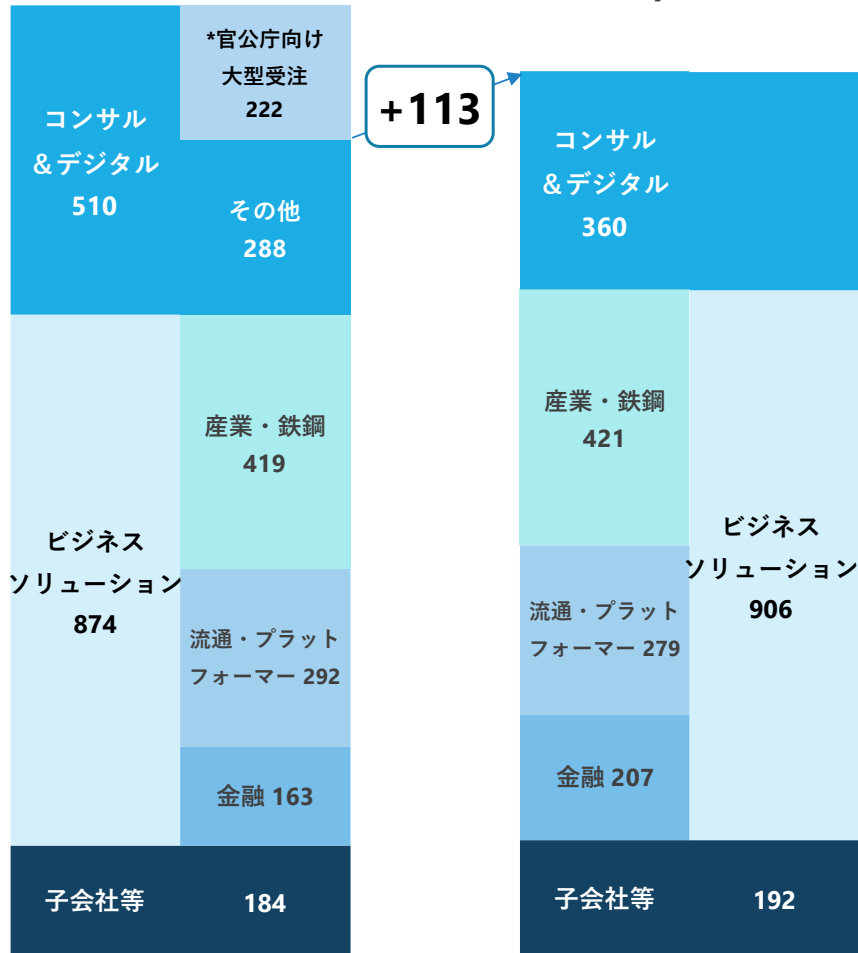
	2023年3月期			2024年3月期			対前年		
	1Q 実績	2Q 実績	上期 実績	1Q 実績	2Q 実績	上期 実績	1Q 差異	2Q 差異	上期 差異
ビジネスソリューション	442	447	890	455	474	929	+13	+27	+39
産業・鉄鋼	220	217	437	225	231	456	+4	+14	+19
流通・プラットフォーム	141	148	289	144	148	292	+3	+0	+3
金融	81	83	164	87	95	182	+6	+12	+18
コンサルティング & デジタルサービス	134	156	290	143	176	320	+9	+20	+29
子会社等	75	92	167	90	110	199	+15	+18	+32
合計	651	696	1,347	688	760	1,448	+36	+64	+101
（参考）日本製鉄向け	139	139	277	153	153	305	+14	+14	+28
（参考）官公庁・教育研究機関等向け	42	58	100	37	54	91	-5	-4	-9

I -5. 受注高・受注残高

単位：億円

受注高

1,568
(*除き 1,346) -109 → 1,458

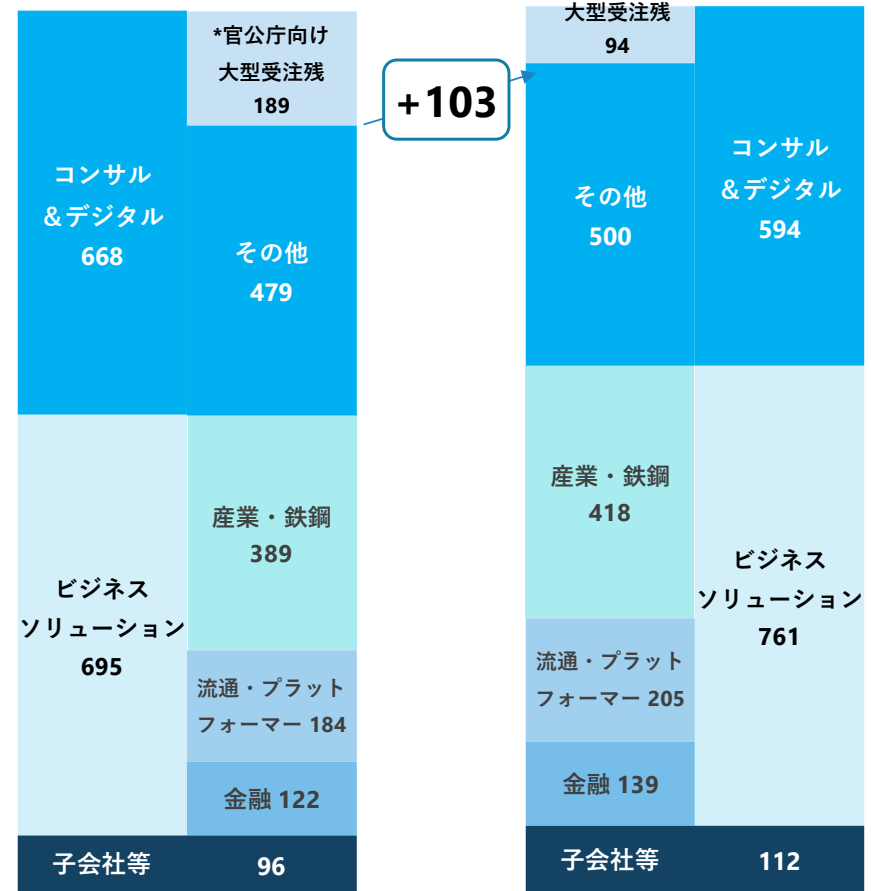


2023年3月期上期

2024年3月期上期

受注残高

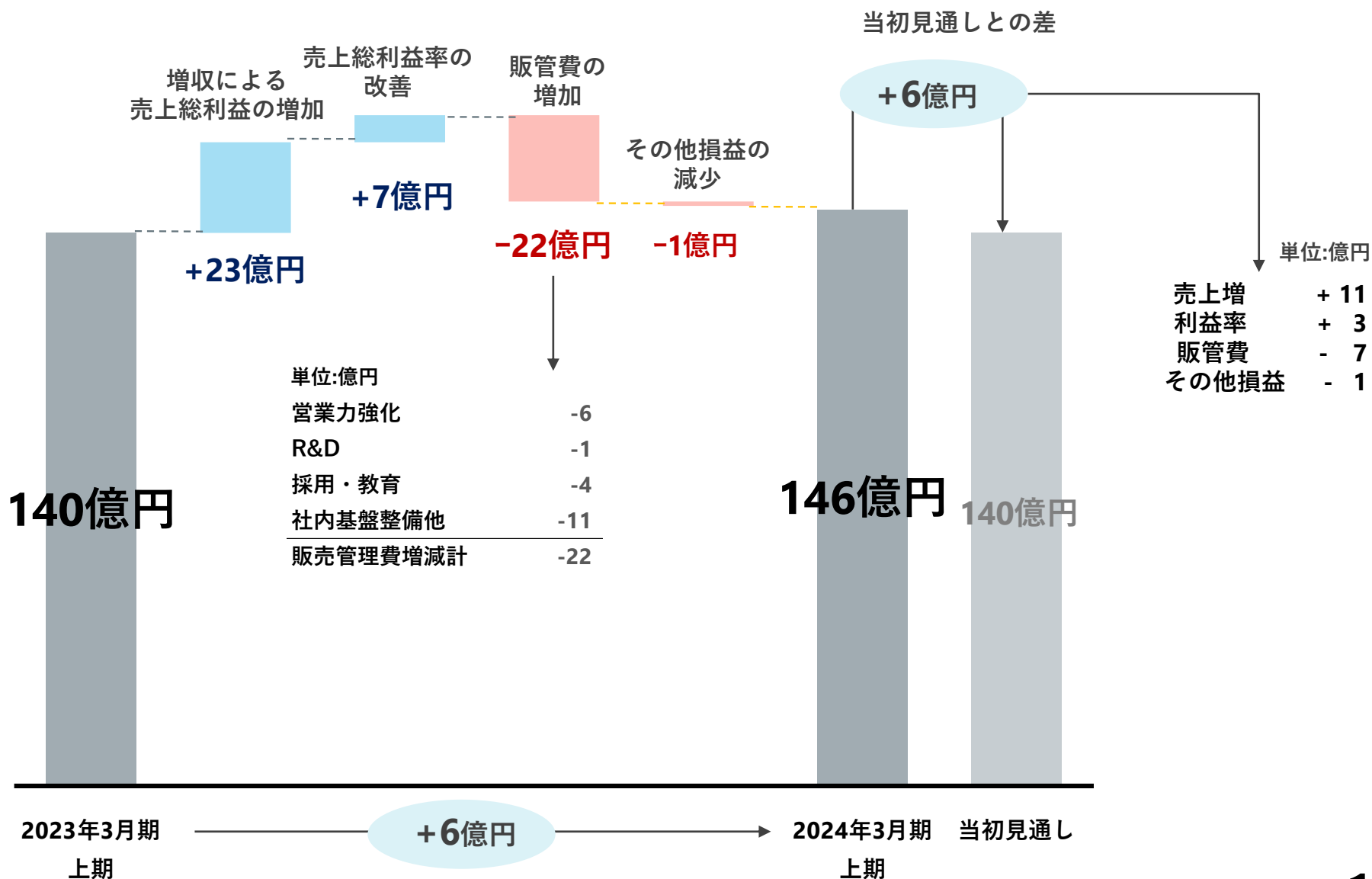
1,459
(*除き 1,270) +9 → 1,468
(*除き 1,374)



2023年3月期上期

2024年3月期上期

I -6. 連結営業利益分析（上期実績）



II

2024年3月期 業績見通し

II-1. 経営環境及びサービス・顧客業種別市場認識

経営環境

国内IT投資の基調は引続き堅調
海外の政治経済情勢を起因とするリスク等を注視

産業・鉄鋼

- 製造業ではデジタルデータ活用の動きが活発化
- 日本製鉄ではサプライチェーン全般の強化に向けたIT需要も増加傾向

流通・プラットフォームフォーマー

- 流通・小売業では、サプライチェーン最適化等の需要が堅調
- 新サービス開発・拡充に向けた需要は堅調な一方で、プラットフォームの一部では投資の踊り場傾向もあり。

金融

- 好調な業績を背景にメガ・大手各行のシステム投資は増勢
- 地銀等の金融機関についても、引き続き旺盛な需要が続く。

コンサル&デジタルサービス

- ITインフラ市場は引き続き活況
- 生成AIを含むAI活用ソリューションやデータセキュリティ分野のニーズが増加

サービス・顧客業種別市場認識

II-2. 連結業績 見通し

単位：億円

	2023年3月期			2024年3月期			対前年 (斜字は増減率)		
	上期	下期	通期	上期	下期見通し	通期見通し	上期	下期	通期
売上収益	1,347	1,570	2,917	1,448	1,602	3,050	7% +101	2% +32	5% +133
売上総利益 <売上総利益率>	304 <22.6%>	355 <22.6%>	659 <22.6%>	334 <23.1%>	366 <22.8%>	700 <23.0%>	10% +30 <+0.5%>	3% +11 <+0.2%>	6% +41 <+0.3%>
販売費及び一般管理費	165	165	330	187	178	365	13% +22	8% +13	11% +35
その他損益	0	-12	-12	-1	1	0	-1	+13	+12
営業利益 <営業利益率>	140 <10.4%>	177 <11.3%>	317 <10.9%>	146 <10.1%>	189 <11.8%>	335 <11.0%>	5% +6 <-0.3%>	6% +11 <+0.5%>	6% +18 <+0.1%>
税引前利益	142	179	321	150	190	340	5% +8	6% +11	6% +19
親会社の所有者 に帰属する 当期利益	94	126	220	95	133	228	1% +1	6% +7	4% +8

II-3. 当初見通しとの差異

単位：億円

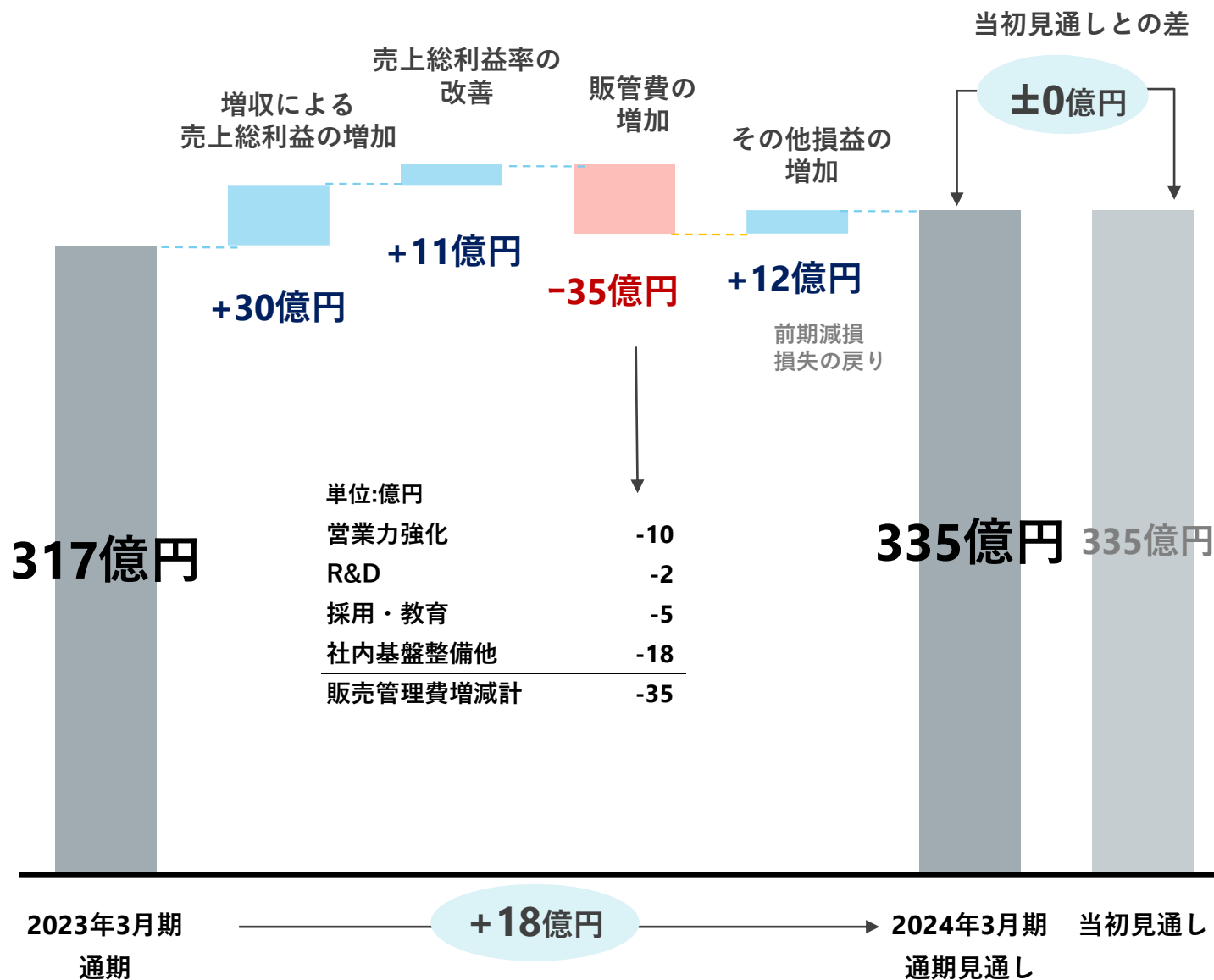
	2024年3月期当初見通し			2024年3月期今回見通し			対当初見通し		
	上期見通し	下期見通し	通期見通し	上期	下期見通し	通期見通し	上期	下期	通期
売上収益	1,400	1,650	3,050	1,448	1,602	3,050	+48	-48	-
売上総利益 <売上総利益率>	320 <22.9%>	380 <23.0%>	700 <23.0%>	334 <23.1%>	366 <22.8%>	700 < 23.0% >	+14 <+0.2%>	-14 <-0.2%>	- <->
販売費及び一般管理費	180	185	365	187	178	365	+7	-7	-
その他損益	0	0	0	-1	1	0	-1	+1	-
営業利益 <営業利益率>	140 <10.0%>	195 <11.8%>	335 <11.0%>	146 <10.1%>	189 <11.8%>	335 < 11.0% >	+6 <+0.1%>	-6 <-0.0%>	- <->
税引前利益	142	198	340	150	190	340	+8	-8	-
親会社の所有者 に帰属する 当期利益	94	134	228	95	133	228	+1	-1	-

II-4. サービス・顧客業種別売上収益見通し

単位：億円

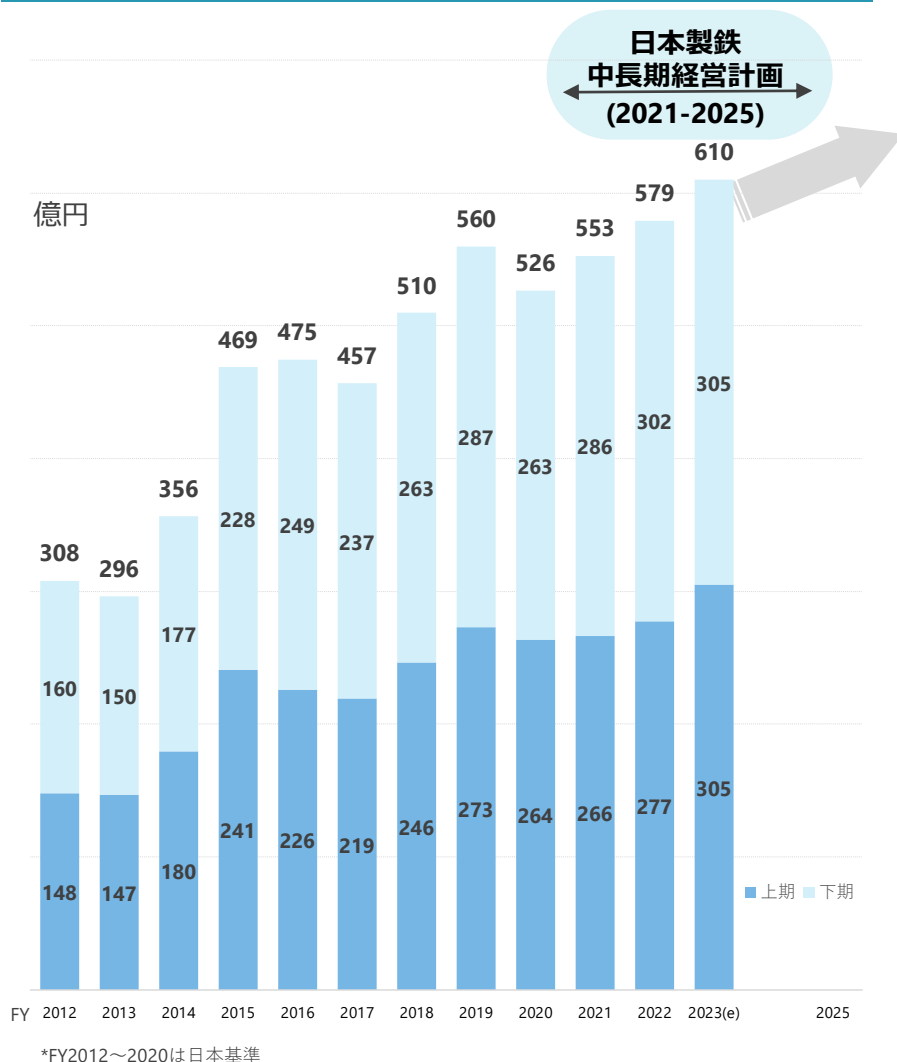
	2023年3月期			2024年3月期			対前年差異		
	上期	下期	通期	上期	下期 見通し	通期 見通し	上期	下期	通期
ビジネスソリューション	890	944	1,833	929	1,001	1,930	+39	+58	+97
産業・鉄鋼	437	456	893	456	489	945	+19	+34	+52
流通・プラットフォーム	289	307	595	292	333	625	+3	+27	+30
金融	164	181	345	182	178	360	+18	-3	+15
コンサル& デジタルサービス	290	413	703	320	390	710	+29	-23	+7
子会社等	167	213	380	199	211	410	+32	-2	+30
合計	1,347	1,570	2,917	1,448	1,602	3,050	+101	+32	+133
(当初見通しとの差異)				(+48)	(-48)	(-)			
(参考) 日本製鉄向け	277	302	579	305	305	610	+28	+3	+31
(参考) 官公庁・教育研究機関等向け	100	200	300	91	165	256	-9	-35	-43

II -5. 連結営業利益分析 (2024年3月期通期見通し)



II-6. 日本製鉄向けの状況

1. 日本製鉄向け売上の推移



2. DX取り組み内容

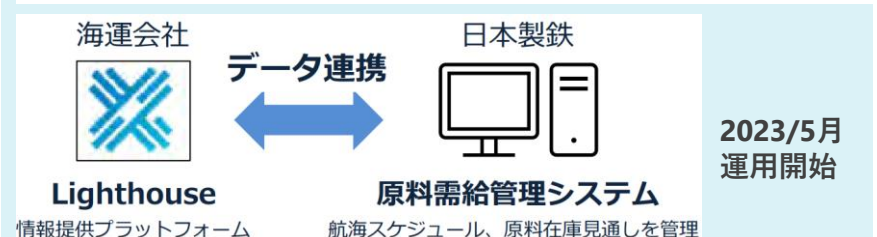
データとデジタル技術を駆使して、
業務プロセス改革・生産プロセス改革を推進

- 数値最適化技術を応用した業務改革を実現する生産計画システムの開発(10/25プレス)

3. サプライチェーン全体の高度化へ

サプライチェーン全体の高度化・効率化を実現

- 輸入原料輸送における運航情報をリアルタイムに取得



- ・意思決定の迅速化とサプライチェーンの効率化
- ・運航・輸送効率の向上によるカーボンニュートラルへの貢献

II-7. 配当方針

当社は将来にわたり競争力を維持強化し、企業価値を高めていくことが重要と考えております。利益配分につきましては、株主の皆様に対する適正かつ安定的な配当及び事業成長に備えた内部留保を確保することを基本としております。

配当につきましては、連結業績に応じた利益還元を重視し連結配当性向30%を目安といたします。

1 株当たり年間配当金の計画

2024年3月期（通期）

80円

連結配当性向32.1%見通し

中間配当：40円、期末配当40円（予定）

III

2021-2025年度 中期事業方針の進捗

III-1. 中期事業方針の進捗

～2023年度見込み
累計
(2021～2023見通し)

中期事業期間
目標
(2021～2025)

連結売上成長率
(CAGR)

6.6%

5～6%

注力領域売上成長率
(CAGR)

12.7%

10%以上

事業基盤強化投資

3カ年累計 **422** 億円

500～750億円/5カ年
(3カ年換算 **300～450**億円)

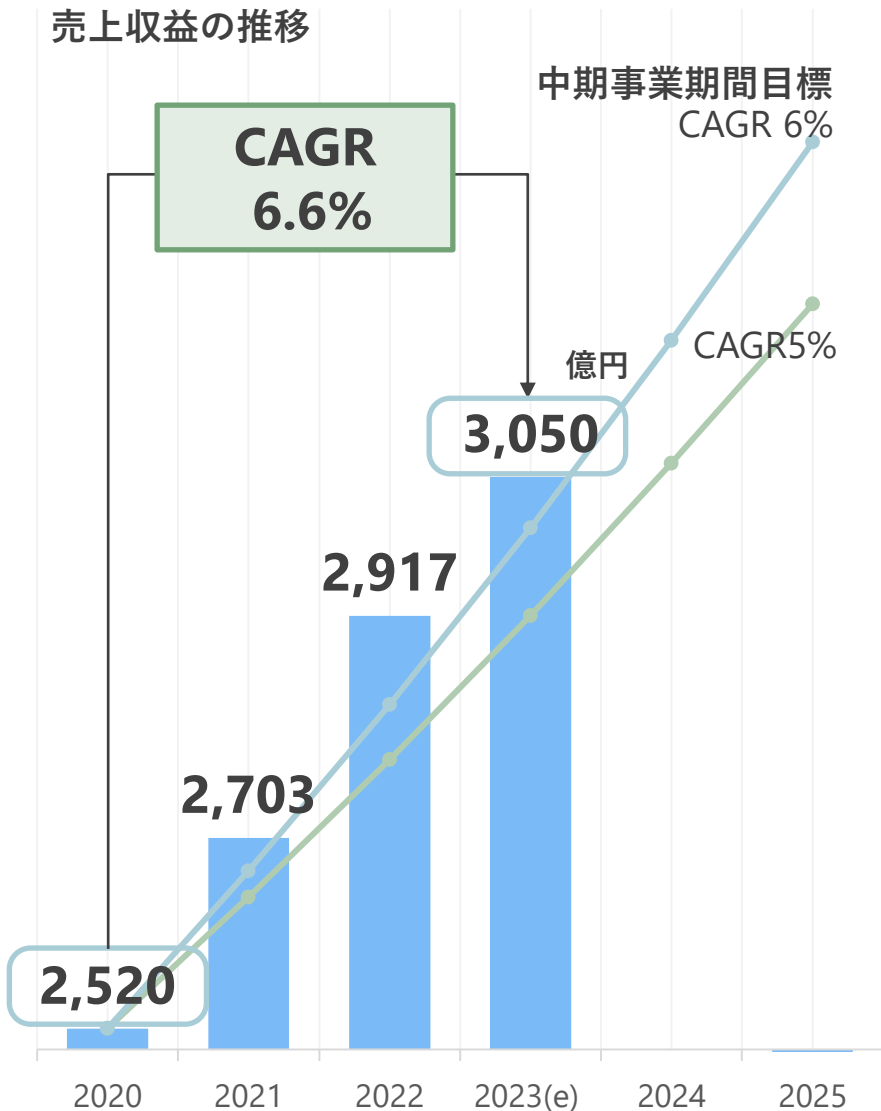
DX加速投資

3カ年累計 **117** 億円

100～150億円/5カ年
(3カ年換算 **60～90**億円)

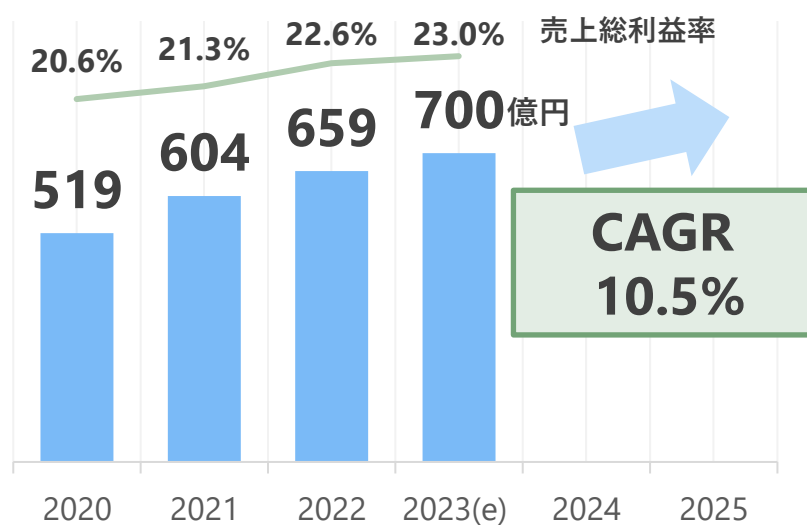
III-2. 売上成長率の進捗

売上収益の推移

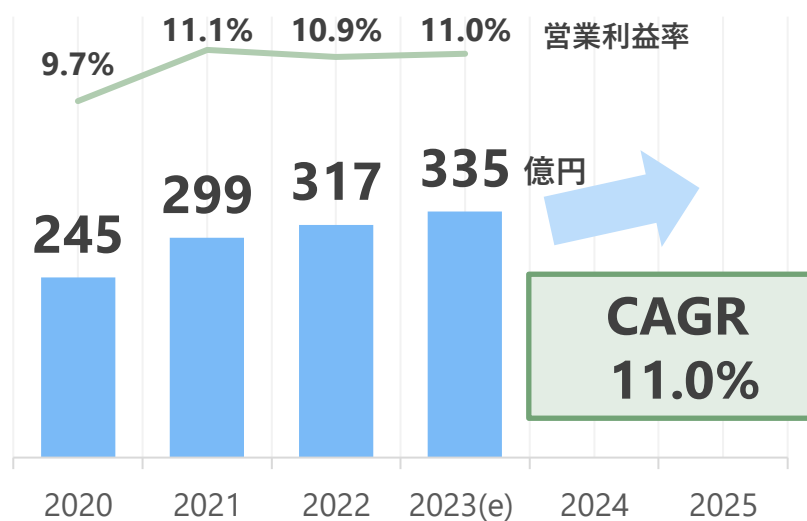


*2020年度は日本基準

売上総利益の推移



営業利益の推移



III-3. 注力領域の進捗

注力領域の売上収益推移

億円



デジタル製造業

日本製鉄のフィールドを持つ強みを活かし、日本製鉄および製造業のDX推進を支援



プラットフォーム支援

日本有数のプラットフォームのお客をサポートし、企画・構想支援からシステム開発まで多様なニーズを二人三脚で伴走・支援



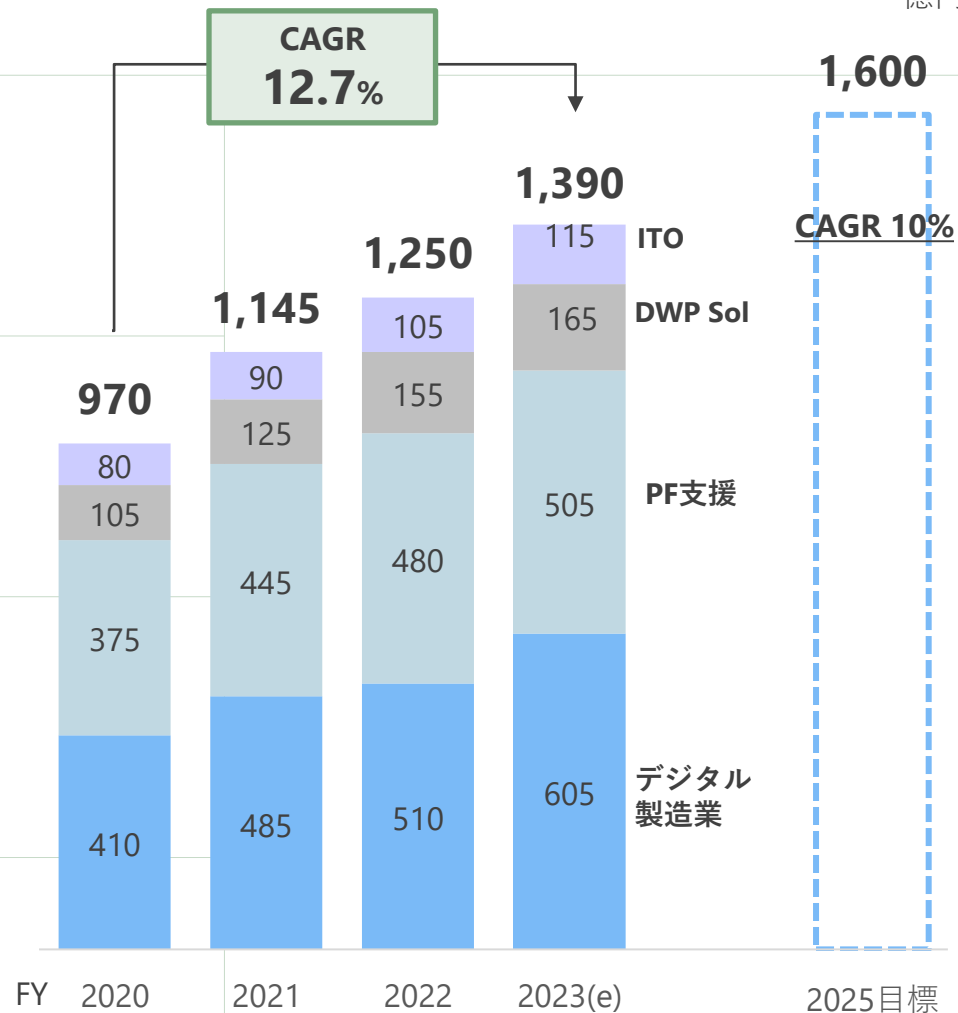
デジタルワークスペースソリューション

各種AIソリューション等を最適に組み合わせ、最新のテクノロジーを駆使した安心・快適、かつ高生産性を実現する環境をご提供



ITアウトソーシング

ITインフラ・運用ニーズの変化に対し、データセンターを含めたマネージドクラウドサービスから統合運用までを一貫して提供する「NSFITOS」を中心に事業成長



III-4. 成長に向けた投資

◆ 2025中期事業方針

- ・ 事業基盤強化投資 **100～150** 億円/年
- ・ DX加速投資 **20～ 30** 億円/年

投資合計 **120～180** 億円/年

◆ 進捗状況

	2025 中期事業方針	進捗状況			2021～2023 3カ年平均
		2021	2022	2023(e)	
投資合計	120～180億円/年	179 億円	168 億円	193 億円	180 億円

約**180** 億円/年 規模の積極的な投資を実施中

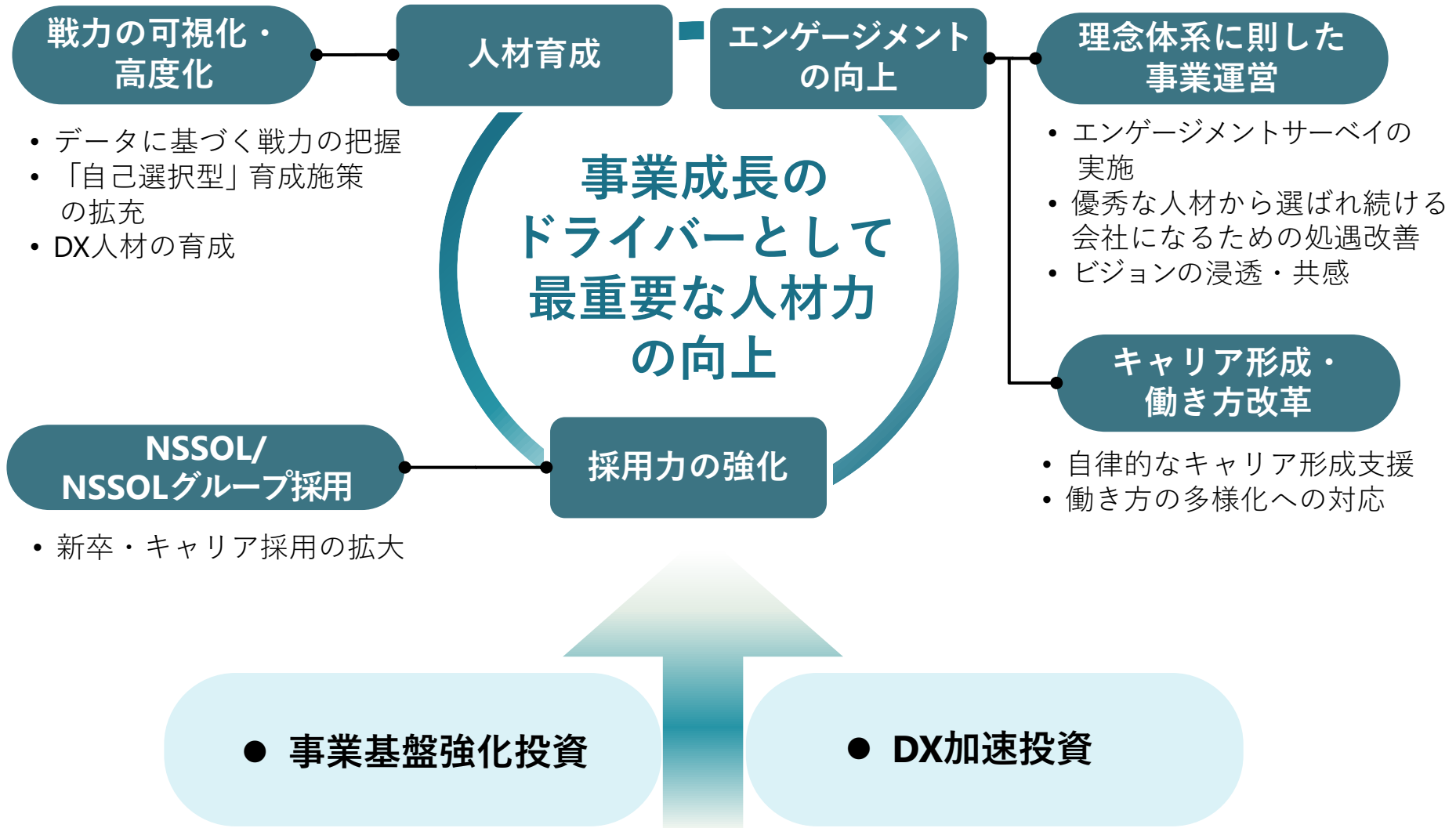
● 事業基盤強化投資

- ・ 本年1月に組成したトランスフォーメーション推進センターを中心に、業務効率化・社員エンゲージメント向上に資する取組みを加速

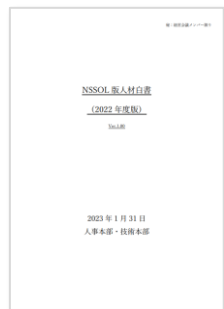
● DX加速投資

- ・ DX人材の集中的な育成を目的に4～500名/年規模の戦力転換教育(リスクリング)プログラムを整備
- ・ 新規ソリューション創出等に対する投資を強化

III-5. 人的資本経営の強化



(参考1) NSSOL版人材白書



「NSSOL版人材白書」

組織別、職種別、案件タイプ別、年齢別、様々な軸から分析

人材高付加価値化に向けたPDCA

- 案件実行に必要な技術・業務知見のトレンドを確認
- 必要な人材数、スキルをギャップとして把握
- 社員の経験や志向から職種転換候補者を特定し、人材育成対象者として把握

(参考2) 生成AI等を活用した 新規ソリューション創出

生成AI／ChatGPT活用支援サービスを提供開始

- 生成AIの活用に向けたハンズオン研修や試用環境構築による「手触り感」の習得、それらを踏まえたユースケース/アイデア創出の過程からお客様とともに伴走し、生成AIの業務適用の立ち上がりからご支援
- 個人情報や営業秘密といった社内情報管理やアクセス制御といったセキュリティの観点も考慮したシステム立ち上げについてもサポート

手触り感の
習得

ユースケース/
アイデア創出、
課題の特定

課題検証
(PoC)

実運用と
社内展開

システム開発・運用業務での生成AIの活用

- 開発各フェーズでのドキュメント作成・レビュー、SLC標準に従ったひな形生成、コード作成・デバッグ、プログラム言語変換、などにつき、500名規模で先行使用を開始し、ユースケース蓄積中

大幅な生産性向上の実現へ

III-6. 次期中長期経営ビジョンの検討開始

長期トレンド

- 生成AIを始めとする技術革新
- IT人材の需給ギャップ・スキルギャップの拡大

当社の変革を通じた、さらなる顧客や社会への貢献を目指し、
当社の新たな目指す姿（2030ビジョン）の検討を開始

当社ビジネスの変革

- 強みのアセット化
- システム開発プロセス革新

より高付加価値な
ビジネスモデルへの転換

顧客への貢献

- ITの新たな価値の提供
- IT機能組織の持続的強化

幅広い顧客への貢献を通じた
社会の変革・発展

主要ニュース・プレスリリース

- 2023年8月17日 [日本初、Swiftとの協業企業としてValue Added Services Enabler認定を取得](#)
- 2023年8月17日 [Swift Alliance Cloud Business Connect Pilotイベントに参加](#)
- 2023年8月22日 [日鉄ソリューションズとKore.ai、企業向け対話型AIプラットフォームの提供について協業開始](#)
- 2023年8月25日 [「xSource/クロスソース」を提供開始](#)
- 2023年8月29日 [FastLabel社とAIデータプラットフォーム「FastLabel」の提供で協業開始](#)
- 2023年9月5日 [「Box Gold Partner」を2年連続で取得](#)
- 2023年9月6日 [横浜市と「行政機関等匿名加工情報の提供等事務に係る協定」を締結](#)
- 2023年9月11日 [2023年9月13日開催「FutureStack Tokyo 2023」協賛のお知らせ](#)
- 2023年9月12日 [日鉄ソリューションズがWeights & Biases Japanと販売代理店パートナーシップ契約を締結](#)
- 2023年9月15日 [SimCorpとのパートナーシップ契約を締結 国内金融機関に向け、資産運用管理ソリューション導入を支援](#)
- 2023年9月28日 [2023年10月13日開催「Dell Technologies Forum 2023 - Japan」パネルセッション登壇のお知らせ](#)
- 2023年9月29日 [「統合報告書2023」を発行](#)
- 2023年10月3日 [丸紅株式会社にコモディティ取引・リスク管理システム「Ratispherd」を導入](#)
- 2023年10月5日 [（株式会社ネットワークバリューコンポネンツ）NVC、Orca Security社と国内販売代理店契約を締結](#)
- 2023年10月11日 [マルハニチロに向け、物流コストの適正化を目指し、「需給管理システム」を新たに導入、在庫管理業務の高度化を支援](#)
- 2023年10月19日 [2023年11月14日-15日開催「VMware Explore 2023 Tokyo」協賛のお知らせ](#)
- 2023年10月25日 [数理最適化技術を応用した業務改革を実現する生産計画システムの開発](#)
- 2023年10月26日 [BoxエコシステムソリューションとしてPega Platform™・Box連携ソリューション機能を提供開始](#)



NS Solutions

NIPPON STEEL

ともに未来を考え 社会の新たな可能性を テクノロジーと情熱で切り拓く

- ・ NS Solutions, NSSOL, NSロゴは、日鉄ソリューションズ株式会社の商標又は登録商標です。 その他、資料中に記載の会社名・製品名は、それぞれ各社の商標又は登録商標です。
- ・ 資料中「当期利益」と記載している数値は「親会社の所有者に帰属する当期利益」です。
- ・ 資料中特に記載のないものは連結決算数値です。
- ・ 資料中の単位以下の端数は四捨五入をしております。
- ・ 本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料でなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、説明会の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。